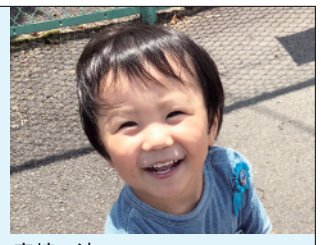
季刊 アベニュー Avenue vol.268
春号 2021
発行●アベニュー編集委員会
TEL. 5631-9613 FAX. 5631-9614
avenue@bell.ocn.ne.jp



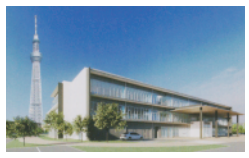
宮﨑　渉くん（2017年9月7日生まれ）
最近はポケットモンスターが好きでパンに付属されてるシールにいつも一喜一憂しています。今の将来の夢はポケモンマスター！

◆東京新聞取り扱い販売店様、産経新聞区内全販売店様から新聞折込みをしていただいています。

揃いました!! すみだの大学!!

23区で唯一大学の無いまちであった墨田区でしたが、2008年度から文花地域の旧曳舟中学校・旧西吾嬬小学校の跡地を中心に大学誘致について議論を重ね、2014年度に墨田区の大学誘致に関する基本指針を策定、「グローバル教育都市すみだ」を掲げ、文花１丁目の学校跡地、すみだ中小企業センター閉館後の活用、周辺地1.8haに「・地域の活性化・教育の向上・産業の活性化」を第一課題として具体的な検討に入りました。

長年の取組の成果が実り、2020年に情報経営イノベーション専門職大学が開校（Avenue264号　2020年春号参照）、そしてこの４月、旧すみだ中小企業センターに国立大学法人千葉大学墨田サテライトキャンパスが開設します。墨田区は30年契約の大家さんです。



国立大学法人 千葉大学墨田サテライトキャンパス



国立大学法人千葉大学は1949年に千葉医科大学を母体として創設。11学部に14,000人の学生が学んでいます。2016年に全国初の国際教養学部を設立。

本キャンパス内に新たに設置される全学教育研究組織「デザイン・リサーチ・インスティテュート」（略称：dri）により、分野横断的に教育・研究を充実拡張していきます。

世界が混迷する不確かな時代に持続可能な社会を築く為のより良い都市環境のデザインを地域に学び提案をする実学、実証実験可能なこと、匠の知恵が結集していることが未来志向型キャンパス新設に最適な地域であったようです。キャンパスの１・２階は地域開放スペースとして開放され、地域の方の憩いの場、若者の集う場として利用できます。大学と地域とのコミュニティの場としての活用も期待されています。

（※コロナ禍の緊急自粛と開学準備で多忙の為に学校側への取材は出来ませんでした。一段落をしたら、改めてご紹介できればと思います）

■住所／墨田区文花1-19-1　☎043-290-2103

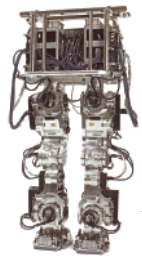
※取材時点で、本キャンパスの電話番号は確定していないため、千葉大学墨田キャンパス設置準備事務室の連絡先を記載しています。

千葉工業大学 東京スカイツリータウン®キャンパス

千葉工業大学は1942年創立の、私立工業大学としては日本で一　番古い大学で、５学部17学科に約10,000人の学生が学んでいます。2021年度入試では私立大学中２番目に入学志願者数が多い人気大学でもあります。

◎技術で世界は変えられる

様々な分野で研究成果を産み出し、新しい世界を模索するための技術力を養う人材育成を担って、未来ロボット技術研究センター、惑星探査研究センター等複数の研究所を有し、それぞれの分野で最先端の研究・ 開発を行っています。



巨大ロボット

◎大人気の展示館



世界初！宇宙から流星を長期観測

それらの技術、研究を広く一般の人に見ていただくために、東京スカイツリー開業時に、ソラマチ８階にサテライトキャンパスを設置、展示館を常設、まもなく来館者数100万人を迎えます。

小中学生の社会科見学、全国からの修学旅行生、老若男女を問わず大人気です。宇宙シアターで宇宙の誕生から現在までを15分間にまとめた３Ｄ映画を楽しんだり、福島原発でも使用している災害対応ロボットの実演、2020年12月に地球へカプセルを届けた小惑星探査機「はやぶさ２」の実物大模型の展示等、技術の進化・進歩を知る貴重な場でもあります。地域の方への公開講座、他大学との情報共有と交換の場としても活用されています。世界に伍して行く力を子供の頃から学ぶチャンスのある施設です。



３つのモードに変形する乗り物



ロボティックシャドー

■住所／墨田区押上1-1-12
東京スカイツリータウン®ソラマチ８階
■問合せ／☎6658-5888
■開館時間／10時半～18時　年４回のメンテナンス日以外は開館（※緊急事態宣言によって休館の可能性あり）
■入場無料

押上駅バスロータリー側からスカイツリータウンに入り、中央エスカレーターの左手のドア（奥側）からエレベーターで直接８階へ。

東京東信用金庫 産学官金連携の取り組み



金融機関である東京東信用金庫（中田清史理事長）がつなぎ役となって企業、大学、公的機関と連携、それぞれが持つ強みである技術力、研究力、信頼性が協働し、新たな事業の創出に向けて着実に実績を重ねています。

東京海洋大学と芝浦工業大学、地元中小企業の連携で完成した深海探査機「江戸っ子１号」の成功はマスコミ等に広く紹介されています。

2016年６月には東向島のひがしん本店ビルに同信金と産学連携協定締結を結んでいる東京海洋大学（５階）、芝浦工業大学（４階）の両大学の産学官金サテライトオフィスが誕生しました。

同オフィスでは、中小企業の技術相談、地域住民向けの講演会等を開催するなど大学と地域を結ぶ役割も大きくなっています。

このほか東洋大学との連携では日本初の国産競技用カヌーの開発、早稲田大学とすみだの事業者の連携による電気自動車「ＨＯＫＵＳＡＩ」プロジェクト、海外市場向けの商品開発プロジェクトや地方の農業、漁業と都内の飲食事業者を結ぶ地産都消の取り組み、パッケージの開発事業など様々な産学官金連携によるプロジェクトが生まれています。



これまで、ひがしんが連携してきた大学は12校。（連携協定を結んでいるのは９校）

青森県の青森山田学園とは起業家の育成、創業支援が連携協定に盛り込まれ、国の特定創業支援事業である「ひがしん創業塾（江戸川区）」の後援を受けるとともに起業を目指す青森大学の学生が参加しました。

また、起業家の輩出を目指す情報経営イノベーション専門職大学、青森大学の客員教授として同信金の中田理事長が講師を務めるなど大学と連携した創業支援のネットワークも広がっています。

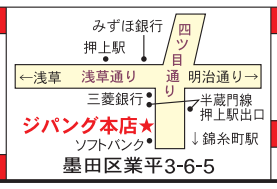
東京東信用金庫は地域密着型の金融機関の力と使命を遺憾なく発揮する大学のあるまちすみだの力強いサポーターです。

■住所／墨田区東向島2-36-10
■問合せ／☎3633-2445

©TOKYO-SKYTREE
東京スカイツリー®ライセンス取得品
すみだモダン認証
東京スカイツリー® すみだから世界へ
創業 慶応二年（1866年）
(株)正本総本店
〒130-0001 東京都墨田区吾妻橋1-6-5
☎03(3622)6356(代)

Zipangu hair&esthetic




本店営業時間
平 日 am10:00～pm7:30
土　am 9:00～pm6:00
日・祝 am 9:00～pm5:30
（営業時間は店舗ごとで変わります）
★ご予約優先★


墨田区業平3-6-5
■押上
ジパング本店 ☎3621-0444
エステルーム ☎3829-4744
ララ ☎6661-8030
■曳舟
インスパイア ☎3610-6959

川柳コーナー

・うるチャイナ?!　全世界へと　タネを蒔き!!
・平和とは　進歩と退歩の　せめぎあい?!
・火星探査　地球探査が　先じゃない?!
・老年期　スマホに変えたら　友が減り?!
・女性批判!!　我家じゃ無理と　思うがなぁー
・チューコクも　カンコクも聞かず　ヤバイデン

黄昏呑兵衛又継　直井高一郎作

◆Avenueは、夏号（７月１日）・秋号（10月１日）・冬号（１月１日）・春号（４月１日）の季刊発行です。

◆キラキラ橋商店街朝市　◆毎月第4日曜日の7時～10時（12月は第2土曜日）　◆向島キラキラ橋商店街（京島3-53-7 周辺）　☎3612-2258

AVENUE INFORMATION 情報広場

◆本所地域プラザ BIG SHIP

◎新日本フィルハーモニー交響楽団 トロンボーン奏者 山口尚人プロデュース スペシャルコンサート ジブリの音楽を親子で楽しもう♬

■日時／６月５日(土)　開場12:30 開演13:00
　４Ｆ多目的ホール
■料金／大人1,500円、子ども500円(税込)
■全席自由・要予約
■出演者／伊藤 駿、小貫 誉、藤田麻理絵、山口尚人、佐藤和彦
■プログラム／花、交響曲第５番「運命」より第一楽章、となりのトトロメドレー、千と千尋の神隠しメドレー、崖の上のポニョ

◎日向おさむ七夕コンサート vol.04

■日時／７月３日(土)・７月４日(日)
　開場17:30　開演18:00
■全席指定(72名／回)・要予約
■料金／4,000円(税込)
■会場／本所地域プラザ BIG SHIP
■住所／墨田区本所1-13-4　予約☎6658-4601

◆(株)駿河屋からお知らせ

◎第12回 田んぼ体験学校

埼玉県の宮代町の「ほっつけ田」での稲作体験です。スカイツリーラインの東武動物公園から徒歩圏内なので墨田からのアクセスも良好ですよ!

■日時／田植え６月20日(日) 10時～12時頃
　稲刈り10月10日(日) 10時～12時頃
■場所／埼玉県南埼玉郡宮代町
　(東武動物公園駅から徒歩15分)
■参加費／大人5,000円、こども3,000円
　(田植え・稲刈り・収穫米1キロ付き)
■定員／約60名　定員になり次第申し込み終了

◎住宅、不動産のご相談 随時受付中

物件がお決まりの方・これから物件探しの方・新築・リノベーション　住まいづくりの素朴な疑問やご相談もお待ちしております。

■問合せ／株式会社 駿河屋
　お電話もしくはメールにてご連絡ください。
　☎0120-124-029(奥山・雪村)
　メール info1@surugaya-life.jp

◆ギャラリー アビアント 4･5･6月のご案内

☆開廊時間11時～19時　日曜・最終日は17時

◎「Bix asks抽象画;What?展」
　会期／３月27日(土)～４月４日(日)
◎「小貫政之助作品展」～絵画～
　会期／４月９日(金)～16日(金)
◎「笑<ほほえみ>」を届けたい」展
　～書と銅版画、絵画～
　会期／４月19日(月)～28日(水)
◎「関 夏夫展」～絵画、他～
　会期／５月１日(土)～８日(土)
◎「河瀬和世展」～和紙コラージュ～
　会期／５月11日(火)～19日(水)
◎「高橋理和展」～絵画～
　会期／５月22日(土)～30日(日)
◎「グロワール展」～絵画、グループ展～
　会期／６月２日(水)～９日(水)
◎「長尾玲子展」～刺繍で描く物語～
　会期／６月11日(木)～18日(金)
◎「根木 悟展」～絵画他～
　会期／６月21日(月)～28日(月)
■会場／ギャラリー アビアント
■住所／墨田区吾妻橋1-23-10-1階
　☎3621-0278

◆NPO講座 地球足もみ(セルフケア)

コロナに負けず足を揉んで免疫をあげましょう!!

■日時／５月５日･12日･19日･26日
　毎週水曜日　17時～90分
■費用／5,000円(教材費込み)
■定員／先着4名限定
■会場／トータルヘルスケア若石
　墨田区向島5-50-3　鈴木荘(鳩の街商店街)
■申込み／☎3614-2208

◆Herders 2021スプリングセール

いつも大好評のホテル･レストラン向けのプロ仕様のジュース、ドリンク、冷凍フルーツの地域還元格安ガレージセール

■日時／４月９日(金) 15時～19時
　4月10日(土) 10時～14時
■会場／丸源飲料工業(株)　本社1階ガレージ
　墨田区立花4-7-8　☎3617-0123

◆江戸野菜　寺島ナスの苗の販売

すみだで江戸野菜寺島ナスを育てましょう！

■販売日時／５月２日(日)　10時～15時
　※無くなり次第終了です。
■販売場所／東京スカイツリーライナー東向島高架下、寺島ナスのプランター前、スポーツジムの東
■販売価格／1株350円、3株1,000円
　育て方の説明をします。
■問合せ／☎090-3222-2688(牛久)
■主催／たもんじ交流農園

◆古着･金属製調理器具等の回収

家庭で不用になった古着、金属製調理器具などの回収をします。それぞれを袋に入れて直接会場へ。

■４月17日(土)　業平公園(業平2-3-2)
　18日(日)　白鬚公園(墨田1-4-42)
■５月８日(土)　八広公園(八広5-10-14)
　22日(土)　緑と花の学習園(文花2-12-7)
　23日(日)　すみだ清掃事務所(業平5-6-2)
■６月６日(日)　総合体育館屋外駐車場
　(錦糸1-15-1 公園内)
　19日(土)　白鬚公園(墨田1-4-42)
　20日(日)　区役所1階正面玄関前
■問合せ／すみだ清掃事務所分室　☎3613-2228



すみだ青空市 ヤッチャバ



毎週土曜日にイーストコア曳舟駅前広場で開催されている「ヤッチャバ」。2010年から続く地域名物です。区の食育イベントで、食の重要性に改めて着目した若者達が統計上一次産業のない墨田区の現状に課題を感じ「つくる人と食べる人をつなげる」活動を始め、生産者とすみだをつなぐヤッチャバがスタートを。10年間地道に続け地域イベントとして定着をしています。



事務局の細田　侑さんは両国生まれのすみだ人。平日はまちづくりのプロジェクトに従事、週末は共に汗する仲間とヤッチャバ活動を。コロナ騒動中も一時期を除き、楽しみにしているお客様、大切に育てた農作物を届けたい生産者の想いに応えるために、密を避けた細心の対策で実施を続けました。昨年の８月からは新装になった隅田公園でもコンセプトを引き継ぎながら、新たなマーケットとして日曜日に開催、楽しいイベントと絡めて人気です。



■出店者の声　ヤッチャバに第一回目から出店を続けている新井さんご夫婦は曳舟、隅田公園の両方にず～と参加され、436回も日光から墨田区に通ってる皆勤賞!!土曜日の朝５時に二人で日光を出発、日曜日は隅田公園に出店のすみだ愛に溢れる方です。日光ではわさびづくりをされ、わさびの佃煮や名産品を販売。名物つぼやき芋は毎回、行列の人気です。

ヤッチャバ @油田カフェ

八広でも毎週水曜日に野菜市が開催されています。(有)染谷商店が廃食油の再利用のために1993年に廃油からＶＤＦガソリンを作り、地球環境の悪化による気候変動で世界各地で災害が発生、天ぷら油で走る自動車はＣＯ2を抑制する代替燃料としてＶＤＦが高い評価を受け、ＴＯＫＹＯ油田として注目されています。

８年前にオープンした油田カフェは広いスペースを活用して、家庭からの廃食油の回収ステーション、野菜工場　アグリガーデン、リサイクルショップ、カフェレストラン、ミニコンサート、落語会など地域のコミュニティー空間として活用、店舗前のオープンスペース2019年6月からヤッチャバ@油田カフェとして、筑波から生産農家による新鮮野菜の販売をしています。



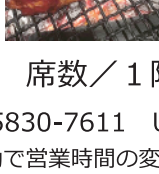
西村行夫さん、若江さんは出店日は筑波１時間半かけて新鮮野菜を搬入。野菜や・米・卵・餅等50～60種類が並びます。西村さんは７代続く農家で販売品の４割はご自身の畑の作物。トマト、胡瓜、葉物のを中心の栽培農家です。ず～と農業の先駆者で水耕栽培、ハウス栽培を若い頃から手掛け、パルシステムとの提携、都会への農産品の直売等積極的に活動を。毎週水曜日の恒例市は地域に定着して人気です。出店時間は10時～16時、お二人は曳舟のヤッチャバにも出店しています。



■住所／墨田区八広3-39-5　☎6231-9033

ハイファイブマーケット

児玉優美さん



ハイタッチで想いを繋げるマーケット。2018年６月から墨田区南部や近隣区の喫茶店の軒先等でマーケットを展開。販売だけではなくワークショップや一緒に料理を楽しむキッチンとして月に一度をメドに開催をしています。仲間７人の多くは家庭人で児玉さんも二人のお子さんのママでご家族の応援、一緒に参加のクラブ活動感覚でのコミュニティ作りです。

主に秋田県の農家から仕入れの他、７人それぞれの出身地からの名産品を販売したり、みんなで出掛けて交流を広め農業体験をしたりの修学旅行気分を楽しんでいるようです。毎年、秋田のおいしいりんごを大量に仕入れて販売、りんご農家に喜ばれています。イベントへの出店依頼も多く“最高の食材と共に心躍る瞬間を作る”コンセプトを大切に最高のものをお届けするために生産者、消費者をつなぐ役割をしたいと力を合わせています。



開催場所はご要望に応じる形で予定は１ヶ月前をメドにネット配信と開催近隣地にはチラシ等でお知らせ。新たな交流が生まれるのも楽しみの一つです。今年はコロナ騒動で静かなお正月でしたが、こんな時こそと開いたイベント感覚で開催したマーケットは大勢の方に喜ばれたそうです。月に一度の予定が毎週になったりと大人気です。

■https://www.facebook.com/highfivemarket.jp/

◆出演／石川雄大、土門寛子、住野公一　◆曲目／情熱大陸他　◆入場無料　直接会場へ　◆墨田区八広3-39-5 1階 ☎6231-9033

お引越ならハトのマークへ!!
「Avenueを見ました!!」で20%OFF
※運賃及び作業費が対象となります。
家具の移動　マンション内の引越しなど、なんでもご相談下さい。
不用品の引取　料金はお問い合せ下さい。
生前整理・遺品整理
営業スタッフ･ドライバー募集中
お気軽にお問い合わせ下さい
担当：林
ハトのマークの引越センター
引越専門協同組合 墨田センター
東京都墨田区墨田4-5-1
FAX:0120-80-1986
0120-07-8019
●広告の内容およびサービスは、当センターのみに限らせていただきます。
株式会社 凌雲物流　http://www.ryoun-logistics.jp/service/moving/plan/index.html

新鮮な魚、肉、野菜を炭火焼で!
和食の肴と日本酒多数取り揃えております。
雷門 sen
テイクアウトランチが大人気!!
（ランチビール300円！）
席数／１階カウンター６席　２階45席
台東区雷門2-8-13　☎5830-7611　URL／sen-asakusa.com　年中無休
11時～21時　※コロナ騒動で営業時間の変更もあります。ご確認ください。

◆インフォメーション広場の掲載料は有料です。サークル等3,000円、ビジネス5,000円。掲載基準がございます。

Avenueメッセージ

すみだの様々な場でご活躍の皆様からのメッセージ

＜トリビアすみだの歴史!!を探ろう＞



◎曳舟川物語～描かれ、詩われた川の歴史と様々な橋(上)～

荒川に架かる新四ツ木橋際から八広小学校、曳舟文化センターの前を通り、東京スカイツリー駅前の言問通りまでの道は、現在は曳舟川通りとなっていますが、昭和29(1954)年に埋立られるまでは川が流れていました。浮世絵や白秋の詩に詠われた曳舟川の歴史を紹介します。

この川は、江戸幕府が明暦３(1657)年の大火の後に開発に着手した本所・深川方面の新市街地へ、飲料水を供給する目的で開削された水路です。成立は万治２(1659)年と言われ、亀有上水あるいは、本所上水・小梅上水とも呼ばれました。水源は瓦曾根溜井(現埼玉県越谷市)で、亀有に入ってからは、東側に中井堀を分水し、四つ木付近までは二条の水路が平行して流れていました。曳舟川は、今の小梅児童遊園に沿って弧を描いて大横川に流れ、上水の水路を形成していたようです。

亀有上水の廃止は享保７(1722)年の事で、小梅より南の水路は埋め立てられましたが、上流部はそのまま用水として残され、古上水堀と称されました。上水の廃水後、篠原村(現四つ木)から亀有村間の28町(約３キロメートル)の水路を利用して「サッパコ」という小舟に人を乗せ、土手の上から長い綱で肩に掛けて引くことが始まり、「曳舟川」と呼ばれるようになりました。帝釈天詣や水戸街道に出る旅人が利用した曳舟は江戸東郊の風物として人気を呼び、多くの紀行文や、歌川広重の「名所江戸百景」や小林清親の「東京小梅曳舟夜図」などにその情景が描かれています。次回は、白秋の詩と川に架かる様々な橋の話です。

高野祐次

＜ひがしんビジネスフェア＞



新型コロナウイルス感染拡大の影響により大変なご苦労をされている皆様に、心よりお見舞い申し上げます。また、現場で奮闘されている医療従事者の皆様に感謝と敬意を表します。年明けから再度の緊急事態宣言発令により、経済活動の停止による影響が長期化し地域の事業者の皆様には、大変厳しい状態が続いているものと思います。

このような状況のなか、当金庫では３月24日から６月30日までの約３か月間『ひがしんビジネスフェア2020オンライン』を開催することにいたしました。本フェアは例年、両国国技館で開催していたビジネスフェアが新型コロナウイルスの感染拡大の影響により昨年11月に中止といたしましたが、地域事業者の皆様への支援のため、当金庫初の試みとなるオンラインでの開催となりました。当金庫のフェアの特徴である物販を中心に、地域の中小企業の優れた商品などを広く知っていただき、新たな販路拡大およびビジネスチャンスの創造を目的としております。さらには、広域連携先の全国各地の信用金庫のお取引先からも出展いただき、日本各地の名産品もご購入可能です。さらに、購入された方への特典として先着5,000名に「オリジナルエコバッグ」のプレゼントや、スペシャル企画で誰でも参加可能な「宝探しゲーム」での抽選プレゼントや出展者ページを閲覧してまわる「スタンプラリー」による『ひがぴょん待受画面』プレゼントなど、お楽しみ企画を用意しております。当金庫ホームページから本サイトを閲覧可能です。是非、たくさんの皆様のお越しをお待ちしております。

東京東信用金庫理事長　中田清史

＜問題ではなく課題に目を向けて＞



特定非営利活動法人Chance For Allの中山勇魚(なかやまいさな)と申します。私たちは曳舟と業平でCFA Kidsという学童保育を運営、「あそびこそ、さいこうのまなび！」ということで、小学生が放課後の時間で仲間と一緒に笑い、時に泣き、奮闘しながら成長していく姿を見守っています。

さて、４月は入学進級の時期。子どもたちもドキドキ・ワクワクですが、それを見守る保護者のみなさんも期待と不安が入り混じった日々を送られているのではないでしょうか。この時期、保護者のみなさんから一番多く受ける相談が「こどもが学校や学童に行きたがらない」というもの、「学校でいじわるをされた」と言うから先生に聞いても判然としなかったり、「お腹が痛い」と言って休んだのに午後には元気になっていたり。コロコロと変わる理由や状況につい「いい加減にしなさい！」と怒ったり、「うちの子は嘘つきなのでは」と悩んだり。相談に来る頃には「保育園の頃はこんなことなかったのに…」と疲れてしまっている保護者の方もいらっしゃいます。そんな時に私たちは「大丈夫、長い目で見れば解決できます」と伝えます。実際にほとんどのケースはきちんと向き合っていけば夏休みまでに解決します。“ほとんど”と書いたのは、家から遠くの学校や学童に通っていたりとの適応が難しい場合があるからです。

大切なのは子ども本人に問題があると考えて悩むのではなく、子どもや環境が抱えている課題を周囲の大人たちが協力して一緒に解決するということです。ぜひ家庭だけで悩まず、相談してほしいなと思います。

CFA Kids　中山勇魚

すみごこち市場

沖村徹也さん・友美さん



墨田５丁目に東風(こち)を吹かせようとの風流なイメージのネーミングの“すみごこち市場”は若い沖村さんご夫婦が運営をしています。数年前に閉店をした鐘ヶ淵で人気の老舗蕎麦屋「坂むら」を借り受けて、２階は海外の旅人用のゲストハウスとして活用、１階は毎週土曜日限定の市場とコミュニティスペースにしています。

市場開催のきっかけは、比較的高齢者の多い地域で駅前にあったスーパーが閉店し買物弱者となった方のためにせめて、週に一度でも市場としてお役に立ちたいとの想いでした。徹也さんは設計事務所、友美さんはウェブデザイナーとしての仕事で多忙な毎日ですが、金曜日には足立市場で仕入れをして土曜日の午前中限定の新鮮野菜、魚類の販売とパンやお惣菜を販売しています。広い店内の奥は冬場はコタツが用意され、お買物のついでにおしゃべりの交歓の場に。お二人ともまちづくりにこだわり古民家のリノベーションにも携わりそのご縁から現在の住まいにつながったそうです。

引っ越して来て間もなくの2019年８月に納涼祭で流しそうめん、秋にはハロウィンイベント、冬にはクリスマスパーティを開催して地域の方に喜んで頂き、仲間も増えて、この場所で何かを始めたいと夢が無限に広がり、友美さんは子どもの居場所づくり、悩みを抱える子ども達の相談相手、勉強の手助け、人生経験豊かな先輩たちの知恵や知識を若い人、外国人に伝えるワークショップやセミナーの開催、いずれはお料理の腕を活かしお店を開きたいと。全ての篤い想いはコロナ騒動で足踏み状態ですが絶対に頑張れることでしょう。軌道に乗った頃にコロナ騒動で市場は閉店を余儀なくされましたが、昨年11月から再開。コロナの影響で開催日には50人以上の方で賑わった市場も大きな影響を受けていますが、収束とともに元に戻り楽しい場となるでしょう。商品はみんな安く、「本業もあり、ゲストハウスも人気で、皆さんと楽しく、お役に立てればそれで良い」とのお二人の笑顔です。



■協力／チームうめわか・たもんじ交流農園
■住所／墨田5-7-6　☎080-6630-6031

戦争の記憶の一片(かけら)を集めて



３月10日の墨田区平和記念の日にすみだリバーサイドホールで悲惨な東京空襲から75年、当時の経験を語り継ぐ方16人のリアルなお話を映像にまとめた「戦争の記憶のかけらを集めて」のお披露目の映写会がありました。

コロナ緊急事態宣言下で密を避けて行われましたが主催者の想像をはるかに超える多くの参加者でした。

ビデオを制作した「すみだSGEP」は墨田区主催の「すみだガバナンスリーダー養成講座<2011年６月スタート>」の一期生で２年間の学びの成果を形に残すためにとすみだSGEP(多田井利房さん、近藤真紀子さん、深谷陽子さん)の３人の仲間が５年前に戦後70年を振り返る「東京大空襲とすみだ」のビデオを制作、17人の体験者の貴重な体験談は大きな反響を呼び東京都から表彰をされました。それから５年たち太平洋戦争の悲惨さの記憶を伝えられる方が少なくなり風化されつつある事を危惧、空襲体験者がお元気でいられるうちにもう一度、伝え残している悲惨な話を映像に残す活動に挑戦、2020年度「すみだの力応援事業」応募、採択を得て、コロナ騒動の中、大変なご苦労をしながら人探し、ご出演の交渉を重ね16人の貴重なお話を纏めました。DVD制作は２回目とはいいながらも近藤さん(劇団檸檬座所属女優)以外のお二人は素人で、ハンディカメラを抱えての取材で皆様の想いを短時間の映像にまとめるご苦労は想像に絶します。お話をされた方は81歳～94歳の16人は幼少期から青春時代を戦争に翻弄されながらも、戦後の混乱の中を復興期、高度成長期をともに乗り越えて歩かれ今日の日本を築いたその姿は若い人たちには頼もしく写ることでしょう。東京大空襲から75年。太平洋戦争で広島、長崎への原爆投下、沖縄上陸決戦をはじめ各地の空襲で甚大な被害をこうむった日本全国。３月10日の下町空襲は墨田区も灰燼に帰す甚大な被害でした。戦争の悲惨さを語り継ぐための地に着いた地道な活動は敬服に値します。



近藤さん、多田井さん、渋谷さん

Avenue折り込み販売所様

東向島 東京・毎日新聞販売店	東向島5-13-11　☎3612-0974
押上あずま 東京新聞販売店	立花1-23-2-105　☎3623-4239
産経新聞　本所吾妻橋専売所	本所1-18-2　☎3623-4239
本　所 東京／朝日新聞販売店	本所1-25-4　☎3622-4461
向　島 東京／朝日新聞販売店	東向島2-10-8　☎3616-7443
両　国 東京新聞販売店	立川3-12-4　☎6659-6105
産経新聞　向島専売所	東向島6-60-2　☎3612-7435
産経新聞　吾嬬専売所	八広2-54-4　☎3612-3433

墨田区唯一のTOWN情報紙
Avenue広告募集中!
デザイン・版下作成料など全て込みで
32,000円～60,000円までの安心料金(税別)
※表面は年間契約が入っています。
読者の皆様からのご要望で、求人広告等も受け付けています。
サイズなど詳しくはお気軽にご相談下さい。☎5631-9613
東京新聞新聞取扱店様により折込み配布！
その他　区内公共施設などに設置し　３万部発行！

Avenue紙上ミュージックコーナー

「夢の旅路」～ゆめたび～㊺

スパニッシュギターユニット
DON ALMAS
桜庭伸弘



長い冬が終わり、花々香る春がやってきました。こんなにも穏やかで優しい春を感じた事は今までに無い気がします。

結成15周年の１年間は、まさにコロナに振り回された１年でしたが、３月12日の江戸東京博物館大ホールでのコンサートを持って、15周年企画全てが終了し、４月１日からは16年目に突入、新たな挑戦を開始いたしました。

「色々な事があるのが人生」本当にその通りですね。「人生は困難の連続」とも言いますが、みんな、わかってはいても、目の前に現れると「さあ来い！」とは、なかなか言えないものです。

子供の頃、家庭環境や境遇に対して悔しい思いをしたりして、負けじ魂と忍耐力が養われましたが(笑)、それはあくまでも、何の責任もない子供としての感情論でしか無く、当時、大人として社会に生きて、子供３人を持つ両親の大変さはコロナ禍の今と比較しても、相当に大変だったと思います。今はみんなが大変ですが、あの頃はうちだけが大変。(笑)

一つ一つ、悩みながらも挑戦と応戦を繰り返して前に進んでいく事が、人生のドラマなんだと思います。この道が最短だと思って進んでいたら、土砂崩れで通行止め、今度は橋が流れて渡れなかったりと、人生の困難はいつだって突然やってくるもの、その時に予定を変更して目的地へのルートを組み直す強さがあれば、必ずドラマは展開する。

僕達の心は、機械でもコンピューターでもありませんので、立ち直る時間も大切な人生の時間だと思います。それは決して無駄な時間じゃない。

ただ一つ確実に言える事は、何かが起きたその瞬間も、そこからどれだけ時間が経ったとしても、僕達の目の前には幾つもの道が広がっていて、どの道であっても、一歩踏み出す勇気さえあれば、必ず人生の目的地にたどり着ける。

それに「人生の目的地」と言うものも実際には沢山ありすぎて、そんな旅を繰り返し繰り返し、富士山のような美しさ、王者の風格を持った大先輩のように成れるのだと思います。

悩みの有無は、幸せかどうかの判断にはならない、むしろ必死に応戦を繰り広げたこの１年が、長い冬であったからこそ、戦いきった先に訪れたこの春を、心から感じる事が出来ます。この先も、同じ気持ちで前進あるのみ!!　コロナ禍を乗り切った姿を楽しみにして下さい。

QUICKING

世界の家庭料理

すみだインターナショナルでは、在住外国人の方にお国の家庭料理を教えて頂く「世界の家庭料理講習会」を、２ヶ月に１回開催しています。

No.102 サーモンのクリームパスタ／北イタリア

思い出のクレマ・サルモーネ



今回は今から30年ほど前に北イタリアの女性に教えてもらったメニューのご紹介です。

都内の和食料理店で働いていたリサに出会ったのは、料理の会を始めた年の夏。彼女にはイタリアで和食レストランを出すという夢があり、勉強が終わって帰国する少し前の講習会開催でした。

当日、緑色のジェノベーゼ、揚げナス入りの赤いトマトソース、そして白いクレマ・サルモーネを習いましたが、３つのパスタを前に「イタリアの国旗の色です」と紹介する彼女に参加者から歓声が上がりました。

今回はその３つの中から、超簡単なのにこくのある美味しさのクレマ・サルモーネをご紹介します。これはやみつきになる事間違いなしです!!

講習会後に彼女のリクエストで「キミ子方式」という水彩画を教えてあげました。当時私はこの絵を習っていましたが、誰でも上手に描けて自信が持てる方法なんですよ。小さい時から絵には全く自信が無かったと言っていた彼女も「これで帰国してからも描ける気がする」と描いた空の絵を手にして嬉しそうでした。講習会の打合せから３回しか会っていないのに心に残る出会いでした。

今でもイタリアで和食料理店と水彩画を続けていてくれたらいいなと思っています。

◆クレマ・サルモーネ

■材料：３人分
- ●ペンネパスタ／120g
- ●サーモン／200g（さいの目に切る）
- ●マッシュルーム／１パック（スライス）
- ●ローズマリー／１枝
- ●チキンコンソメ／１個
- ●生クリーム／200ml
- ●オリーブオイル／大２

①多目の油でサーモンを炒め、マッシュルーム、ローズマリーを入れて塩、胡椒する。
②生クリーム、コンソメ、水50ccを入れて少し煮る。
③塩で味付けをする。
④茹でたペンネとあえる。

次回は「スリランカ料理講習会」を５月23日に予定していますが、コロナ対策の為に参加可能人数が半数になり、申し訳ありませんが、一般募集は中止させて頂いてます。
◇問合せ：☎3622-1048（荒川まで）



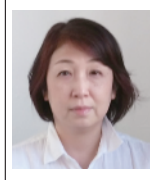
田んぼ体験学校
第12回
参加者募集
会場：東武動物公園横（あたらしい村）
ー田植えー
6月20日（日）
ー稲刈りー
10月10日（日）
詳細はHPにて

創業1657年
注文住宅　リフォーム　不動産
駿河屋 SINCE 1657
墨田区向島1-24-16　0120-124-029
https://surugaya-life.jp/

オープン

二階の食堂　デリカフェ

オーナー　荘司美幸さん

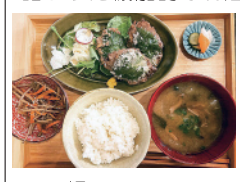


Avenue３回目のご登場の二階の食堂。

墨堤通り沿いのお店がマンション建設の為に退去となり、12月１日に曳舟にリニューアルオープン。



食にこだわり、常に進化を続けているオーナーの荘司さんにとっては、理想的な展開となるお店です。お料理大好きの主婦がチームを組んで、身体に良くて美味しくての家庭料理＋αを心掛け、開店早々から人気のお店に。１階はパンや焼き菓子も作れる広い厨房とカウンター席。２階はベビーベット、子ども椅子、絵本やおもちゃも用意され、子育て世代の方も気軽にお食事の出来る小振りながらも知恵の詰まった機能的なお店です。



ランチタイムの日替りメニュー、金曜日のパスタ、土曜日のラーメン、いつでも食べられるカレー、家庭の延長としてごはんを楽しむお店で、珈琲、紅茶、飲み物、ケーキ類も充実。喫茶店としても癒しの場です。スタッフの一人イタリアンシェフが本格的なイタリア料理を提供する２階の食堂　屋根裏イタリアンも始まり、夜は（21時まで）ワインを楽しみながらのおしゃれなイタリア料理を気軽に楽しめるお店です。

◆住所／墨田区東向島2-29-1　☎6657-1668
◆営業時間／平日10時～19時半 日曜11時～17時半
◆定休日／第1・3月曜日と祝祭日

春号の編集室だより

コロナ緊急自粛宣言が解除をされて、春を迎えられて嬉しい限りですが、第４波が来ないように注意を怠らずが肝心です。それにしても長～いコロナ騒動でした。失った年間ですが、１日も早くもとの生活、新しい生活様式になれ、貴重な経験だったと語れる日が来ます様にと強く願います。

春号は４月から開校する国立千葉大学のご紹介と多様性溢れるすみだの大学の特集です。待ちに待った大学勢揃いで明るく、活気に満ちた若々しいまちになるのが楽しみです。若者が主体となって活動する買物・コミュニケーションの場は、これからを象徴する形ではないでしょうか。

メッセージコーナーの斉藤先生は今号は休載です。さらに中山勇魚さんが今号からご執筆です。

匠　デリケートな日本の「食」を側面から支えて105年
食品対応樹脂カスリ　特許取得済

食品用切刃のプロフェッショナル
製麺機切刃・水産練り製品スリッター・葛きり切刃・その他カッター及びスリッター
TEL03(5631)2233　FAX03(3611)4312
MEISEI co., LTD　株式会社 明　正
〒131-0032 東京都墨田区東向島1-8-5
http://www.kanekoss.co.jp/
E-mail info@kanekoss.co.jp

ひがしん
コロナに負けない!地域の皆さま応援企画
ビジネスフェア
2020 オンライン
withコロナ ネットでつなぐ新しい絆!
https://higashin.online
3/24～6/30（予定）　オンライン物産展&ビジネスマッチング
●先着5000名にエコバッグプレゼント
●特設商店街　●宝探しゲーム　●スタンプラリー

すみだ異業種情報研究会
ひがしんグループ
運送警備業務
システム運輸株式会社
TEL 03-3613-4491
ITコンサルティング業務
システムバンク株式会社
TEL 03-5638-1770
各種リース業務
ひがしんリース株式会社
TEL 03-5625-2578
住宅ローン保証業務
プラス保証株式会社
TEL 03-3633-3550
総合保険代理店業務
みのり株式会社
TEL 03-5625-4711